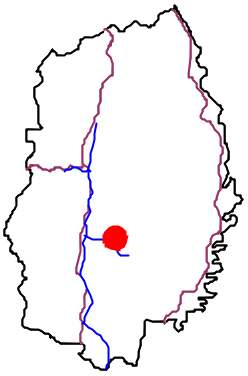
美しい東北の実現　東北らしい自然環境との共生

事業名	北上川直轄総合水系環境整備事業（田瀬ダム貯水池水質保全事業）　（直轄） （岩手県和賀郡東和町田瀬）

事業着手：平成17年度	完成・供用の目標年度：平成18年度予定

事業の必要性・事業の概要

岩手県



事業の必要性」

田瀬ダムの貯水池は、約9,440haの水田に灌漑用水を供給し、農業経営の安定に貢献しています。また、漕艇場として全長２，０００mの国内B級コースとして認定され、オリンピック代表や関東圏の大学が合宿に訪れているほか、平成11年度全国高等学校総合体育大会のコースとしても使用されているなど多くの大会が開かれており、漕艇場としての評価も高く且つボート利用も多い場所です。

また、ダム湖畔には釣り公園やオートキャンプ場、ヨットハーバー、親水公園などが整備され、数多くの方々に利用されています。

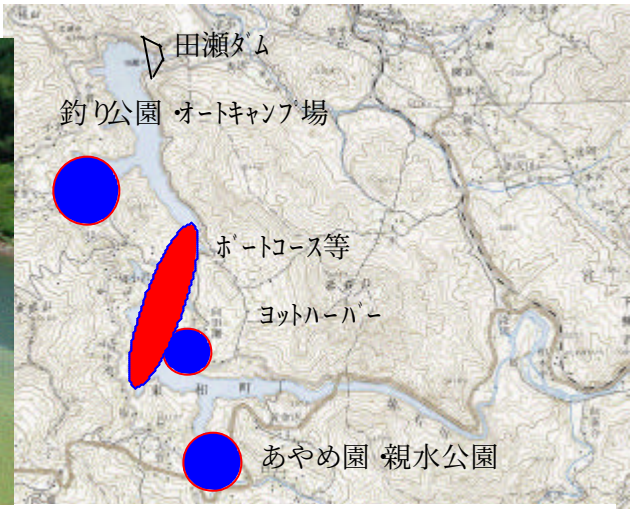
しかし、近年、アオコの発生が顕著化し、安全な水利用が懸念されるほか、ボート利用の支障となったり、憩いの場として利用されている箇所からの景観の悪化が懸念されることから、水質の改善が必要となっています。

事業の概要」

本事業は、田瀬ダム貯水池内の富栄養化対策を実施し、貯水池内の水環境を総合的に保全するものです。



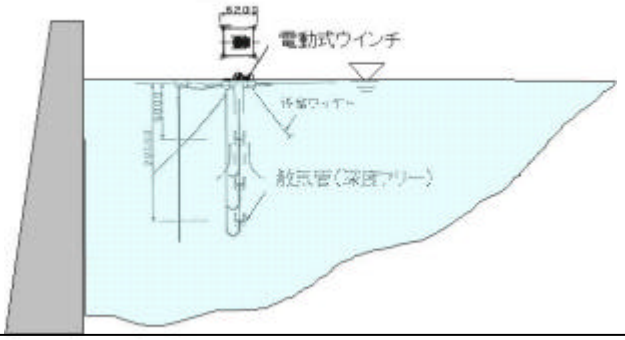
アオコ発生状況



田瀬ダム貯水池平面図

○ダム水質対策の例　→
昇降式散気方式）

フロートから吊り下げた散気口を任意の
の水深に設定し、散気口から気泡を連続
的に吐き出すことにより、循環流を発生さ
せる。散気口の位置は任意で設定できる
ため、貯水位の変動にも対応可能である。



平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：200百万円
○実施設計及び工事着手の予定。

事　業　効　果

○水質を保全することにより、安全な水利用及び湖面利用を目指します。